



監 査委員として長きにわたり村の振興発展に貢献 令和5年度「全国町村監査功労者表彰」

10月24日に東京都で行われた令和5年度「全国町村監査功労者表彰式」で県内から唯一表彰された土尻滋さん(村監査委員)が、11月7日、村長に報告に訪れました。この表彰は町村監査委員として7年以上在籍し、その功績が顕著な方に贈られるものです。平成27年に代表監査委員に就任以来、村の監査事務に精励し、村財政の効率的な運営と村政発展に貢献され、現在も活躍中の土尻さん。「監査では客観的なご指摘をいただくだけでなく、村の良い面も引き出していただいております、ありがたく思います」と感謝を述べた村長に対し、土尻さんは「これからも職員と共に良い村づくりに貢献できるような監査を心掛けたいです」と話しました。



福 祉推進等さまざまな活動が評価されました！ 高齢者クラブ連合会が「茨城県社会福祉協議会会長表彰」等を受賞

10月27日、東海村高齢者クラブ連合会(佐藤弘子会長)の皆さんが村長を訪問しました。同連合会は、多年にわたり、子どもたちとのふれあい活動等を通して地域と密接に関わり、福祉推進に貢献しているとして「茨城県社会福祉協議会会長表彰(ボランティア部門)」を受賞したほか、中丸さくら会が、見守り活動を兼ねた健康づくりのウォーキングが評価され「全国老人クラブ連合会会長表彰令和5年度活動賞」を受賞したことを報告。また、内宿一区寿会が「いばらきねんりんスポーツ大会(ペタンク競技)」で優勝し、来年10月に鳥取県で開催される第36回「全国健康福祉祭とっとり大会」に県代表として出場することを報告しました。



選 挙を通して政治や社会について考える 県立東海高等学校で「主権者学習講座」を開催

11月9日、東海村選挙管理委員会が、東海高校で3年生を対象に「主権者学習講座」を開催しました。これは、政治参加の重要性を伝え、主権者としての意識を育む「主権者教育」の一環で行ったもの。講師の市島宗典さん(総務省主権者教育アドバイザー、岩手県立大学総合政策学部准教授)による、投票する候補者の選び方などの話に、真剣な表情で耳を傾けていた生徒たち。講座後半の模擬投票では、実際の投票所の雰囲気を感じながら、模擬の選挙公報を参考に、どの候補者に投票するかを自ら考えて投票していました。生徒たちにとって、政治や社会のことを「自分ごと」として考える良い機会となりました。



ヘルスマイトと一緒に、おにぎらずやティラミスを作りました。

減 塩・栄養バランスに気を付けた食事を！ ヘルスマイトが県立東海高等学校で「食育講座」を実施

11月10日、地域で食育を推進するボランティア「東海村食生活改善推進員(ヘルスマイト)」が、「とうかい減塩プロジェクト」の一環として、東海高校JRC部の皆さんに食育講座を実施しました。石丸美代子ヘルスマイト会長による「朝食欠食などの偏った食生活は将来の生活習慣病の発症リスクを高める」、「若い頃からバランスのとれた食事と減塩を習慣化することが大切」といった講話の後、調理実習と野菜摂取レベル測定を行いました。講座終了後、生徒の皆さんは「コロナ渦でほとんどできなかった調理実習ですが、今日は楽しく学ぶことができて良かったです」、「もっと野菜を食べるように意識したいです」などと感想を話しました。



環 境問題について考えるきっかけづくりに 「とうかい環境フェスタ2023」

11月11日、東海村役場(中庭・駐車場)で、「とうかい環境フェスタ2023」が開催されました。これは、村内外の団体や事業者が行っている環境活動を発表・発信し、子どもから大人まで環境問題について考えるきっかけづくりになることを目的としたイベントです。当日は、環境ブースを回ってスタンプを集めると「プチ縁日」で遊べる「エコスタンプラリー」や環境ブースの出展が行われ、多くの参加者が環境について楽しく学びました。また、大人気の「お楽しみじゃんけん大会」では大きな盛り上がりを見せていました。



東 海村のおいしい特産品に親しむ 第27回「東海 I ~ M O のまつり」

11月23日、東海文化センター周辺を会場に第27回「東海 I ~ M O のまつり」が開催されました。これは、村の特産品である「サツマイモ」をテーマにした県内唯一のお祭りです。当日はサツマイモ畑での「いも掘り探検隊」や、制限時間10秒間でサツマイモを袋に詰め込む「ジャンジャンどり」など、サツマイモにちなんだ催しを楽しむ参加者の姿が見られました。また、東海村産の野菜の配布や、東海村ならではの食べ物が数多く販売され、心も体も満たされる一日となりました。

